MITSUBISHI ELECTRIC

三菱電機 ビル・店舗用 エアコン別売部品 スペーサー

形名

PAC-KW85TB
PAC-KW86TB
PAC-KW87TB

取付説明書（販売店・工事店様用）

もくじ

安全のために必ず守ること ……2
1. 使用部品 ……5
1-1. 同梱部品 ……5
1-2. 別売部品 ……5
2. 使用箇所 ……6
2-1. 取付け時の外観 ……6
2-2. 適用機種 ……6
3. 取付要領 ……7
3-1. 室内ユニットへの取付け ……7
3-2. 室内ユニット設定変更要領 ……9
4. 取付工事後の確認 ……14
5. お客様への説明 ……15

この製品の性能・機能を十分に発揮させ、また安全を確保するために、正しい取付工事が必要です。取付工事の前に、この説明書を必ずお読みください。

- この製品は国内専用です。日本国外では使用できません。
  This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

WT08577X03

安全のために必ず守ること

- この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、取り付けてください。
- ここに記載した注意事項は、安全に関する重要な内容です。必ずお守りください。

⚠ 警告	取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度
⚠ 注意	取扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度

- 図記号の意味は次のとおりです。

（一般禁止）

（接触禁止）

（ぬれ手禁止）

（感電注意）

（一般指示）

- お読みになったあとは、お使いになる方に必ず本書をお渡しください。
- お使いになる方は、本書をいつでも見られるところに大切に保管してください。移設・修理の場合、工事をされる方にお渡しください。また、お使いになる方が代わる場合、新しくお使いになる方にお渡しください。

電気配線工事は、法令に基づく資格のある電気工事業者に依頼し、「第一種電気工事士」の資格を有する者が行う。（第二種電気工事士は電気工事士法で認められた範囲のみ対応可）

一般事項

⚠ 警告

特殊環境では、使用しないこと。

- 油・蒸気・有機溶剤・腐食ガス（アンモニア・硫黄化合物・酸など）の多いところや、酸性やアルカリ性の溶液・特殊なスプレーなどを頻繁に使うところで使用した場合、著しい性能低下・腐食による冷媒漏れ・水漏れ・けが・感電・故障・発煙・火災のおそれあり。

使用禁止

改造はしないこと。

- 冷媒漏れ・水漏れ・けが・感電・火災のおそれあり。

禁止

ぬれた手で電気部品に触れたり、スイッチ・ボタンを操作したりしないこと。

- 感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。

ぬれ手禁止

端子箱や制御箱のカバーまたはパネルを取り付けること。

- ほこり・水による感電・発煙・発火・火災のおそれあり。

指示を実行

⚠ 注意

パネルやガードを外したまま運転しないこと。

- 回転機器に触れると、巻込まれてけがのおそれあり。
- 高電圧部に触れると、感電のおそれあり。
- 高温部に触れると、火傷のおそれあり。

使用禁止

食品・動植物・精密機器・美術品の保存など特殊用途には使用しないこと。

- 保存品が品質低下するおそれあり。

使用禁止

部品端面や熱交換器のフィン表面を素手で触れないこと。

- けがのおそれあり。

接触禁止

取付作業をするときに

⚠警告

梱包材は廃棄すること。

- けがのおそれあり。

指示を実行

梱包材は破棄すること。

- 窒息事故のおそれあり。

指示を実行

販売店または専門業者が当社指定の別売部品を取り付けること。

- 不備がある場合、水漏れ・けが・感電・火災のおそれあり。

指示を実行

販売店または専門業者が取付説明書に従って取付工事を行うこと。

- 水漏れ・けが・感電・故障・火災のおそれあり。

指示を実行

地震に備え、所定の据付工事を行うこと。

- ユニットの落下によるけがのおそれあり。

指示を実行

⚠注意

ぬれて困るものの上に据付けないこと。

- 湿度が 80%を超える場合や、ドレン出口が詰まっている場合、室内ユニットからの露落ちにより、天井・床がぬれるおそれあり。

据付禁止

電気工事をするときに

⚠警告

電気工事をする前に、主電源を切ること。

- けが・感電のおそれあり。

感電注意

移設・修理をするときに

⚠警告

移設・修理をする場合、販売店または専門業者に依頼すること。分解・改造はしないこと。

- 不備がある場合、冷媒漏れ・水漏れ・けが・感電・火災のおそれあり。

禁止

⚠注意

点検・修理時は、配管支持部材・断熱材の状態を確認し劣化しているものは補修または交換すること。

- 冷媒漏れ・水漏れのおそれあり。

指示を実行

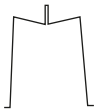
お願い

エアフィルターを外した状態で運転しないでください。
・ユニット内部にゴミが詰まり、故障のおそれあり。

1. 使用部品

1-1. 同梱部品

下記部品が同梱されていますので確認してください。

名称	Pトラスネジ５×20	クランプ	フィルター押え金具	ダミーコネクタ（青）
PAC-KW85・86TB	４本	４個	２個	１個
PAC-KW87TB		８個	４個	
形状				
高性能フィルター、パワー脱臭フィルター取付け仕様	○	○	○	不要
自然排水仕様	○	不要	不要	PLFY-P・LMG4 形以降：不要 PL-RP・LA13 形以降　：不要 PL-RP・LA12 形　　：○

1-2. 別売部品

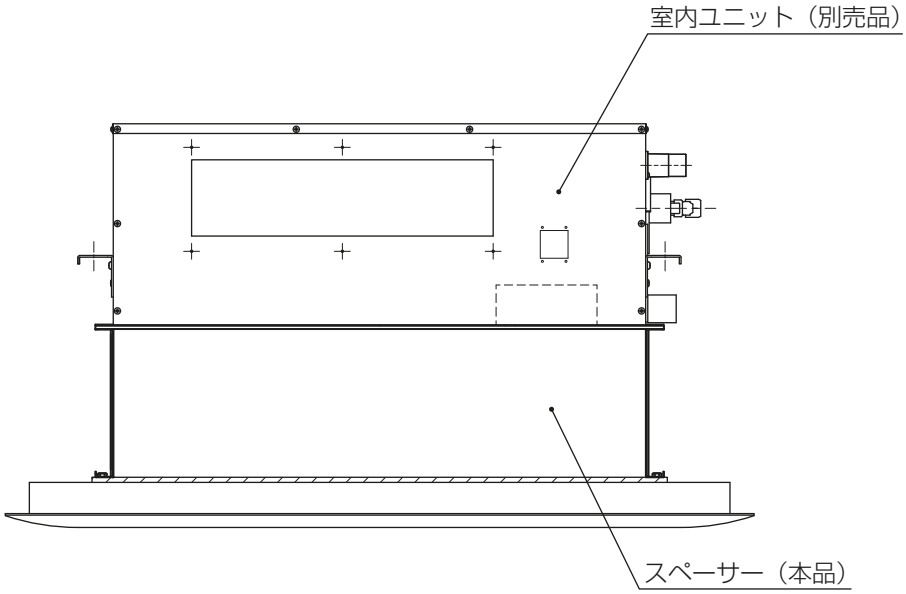
本別売部品は下記別売部品との組合わせが可能です。
適用機種を必ず確認し、誤使用のないようにお願いします。

（ ）内は個数を示し、記載がない場合は１とする。

品名	スペーサー：本品	高性能フィルター：別売部品		パワー脱臭フィルター：別売部品
		比色法 65%	比色法 90%	
機種別対応形名	PAC-KW85TB	PAC-KW31AF	PAC-KW41AF	PAC-KW01PCF
	PAC-KW86TB	PAC-KW33AF	PAC-KW43AF	PAC-KW03PCF
	PAC-KW87TB	PAC-KW31AF（2）	PAC-KW41AF（2）	PAC-KW01PCF（2）

2. 使用箇所

2-1. 取付け時の外観



2-2. 適用機種

お願い

・ 適用機種を確認し、取付け間違いのないようにお願いします。

形名	適用機種（室内ユニット）
PAC-KW85TB	PLFY-P22 ～ 45LMG4 以降 PL-RP40LA12 PL-RP40LA13 以降
PAC-KW86TB	PLFY-P56 ～ 71LMG4 以降 PL-RP45 ～ 80LA12 PL-RP45 ～ 80LA13 以降
PAC-KW87TB	PLFY-P80 ～ 140LMG4 以降 PL-RP112 ～ 160LA12 PL-RP112 ～ 160LA13 以降

3. 取付要領

3-1. 室内ユニットへの取付け

お願い

・ 取付けは、本体ユニット吊りこみ前に行ってください。

手順

1. シール材が本体側、シキリイタに断熱材が貼付けてある側を本体反配管側（図 3）になるようスペーサーを付属の P トラスネジ 5 × 10 で本体にしっかりと取付ける。
   ネジの緩み等はエア漏れの原因となります。（図 4 ※ 4 カ所）

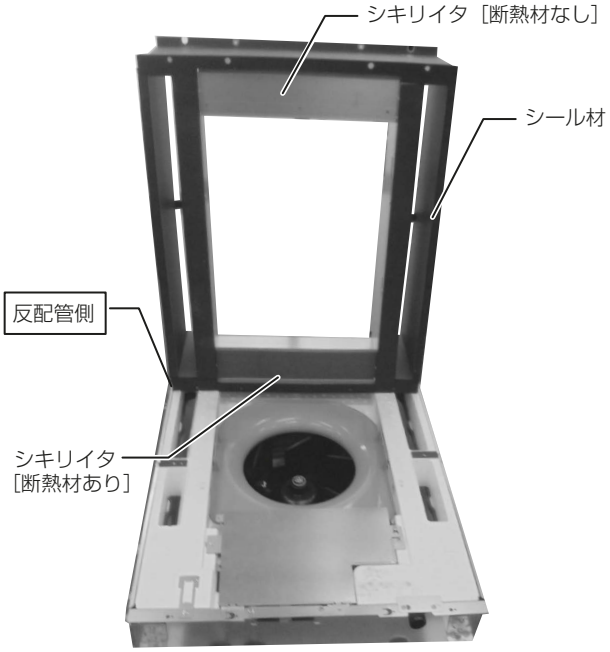


図3

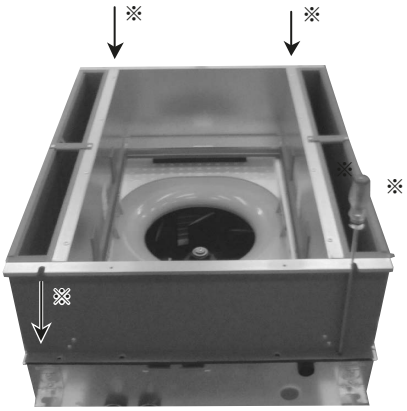


図4

◆高性能フィルターもしくはパワー脱臭フィルターを組込む場合

2. クランプにフィルター押え金具を差込み、スペーサー内側フレームの丸穴にクランプを固定する。（図 5、6）
   ※ 高性能フィルターとパワー脱臭フィルターの厚みが異なりますので差込み位置を間違わないようにしてください。(図 6)
   ※ また、クランプの向き（上下）を間違うとフィルターとスペーサーとの間に隙間が生じます。

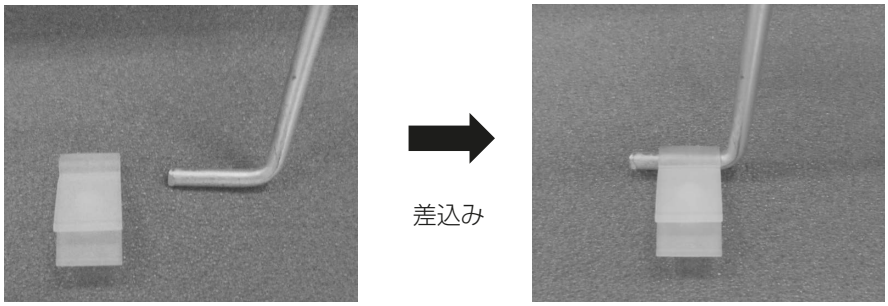
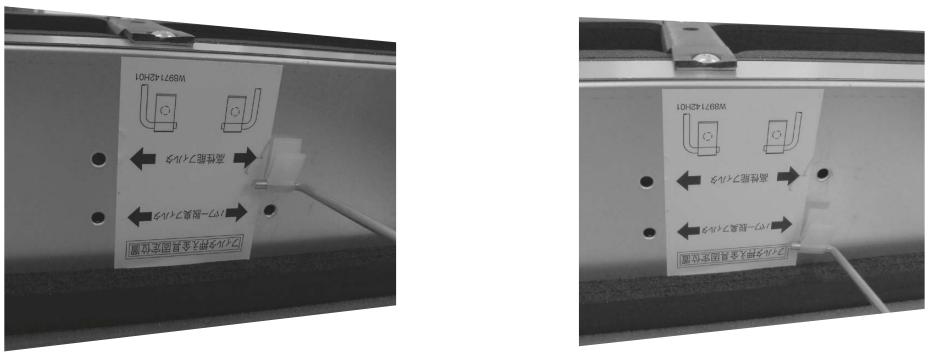


図5



高性能フィルター時　　パワー脱臭フィルター時

図6

3. 高性能フィルターもしくはパワー脱臭フィルターをセットする。
詳しくは高性能フィルターもしくはパワー脱臭フィルターに付属の取付説明書をご参照ください。

自然排水を行う場合

4. 本体配管側にある水栓を差換える。（図 1）
※ 水栓を差換える際は植毛をはがさないようにしてください。

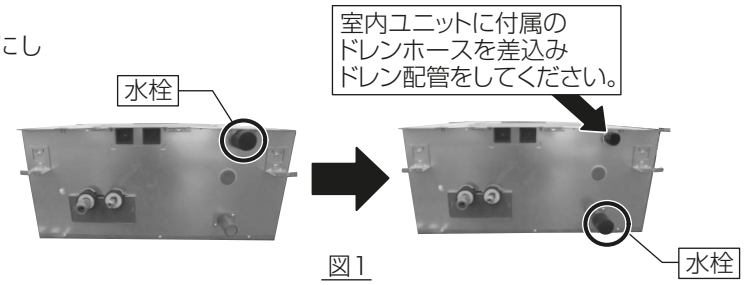


図1

5. 本体形名 PLFY-P22 ～ 140LMG4 以降の場合

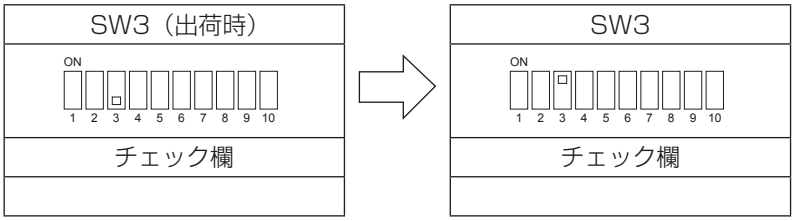
本体制御箱内の CNP コネクタを抜く。（図 2 ー 1、図 2 ー 2）
抜いたコネクタ部には絶縁テープを巻いてください。（後のメンテナンスで間違えて配線されないようにするためです。）

スイッチ設定

お願い

- 自然排水を行う場合は、下記スイッチ設定を必ず行ってください。
- 下記スイッチ設定の変更はシステム全電源 OFF 時に行ってください。

スイッチ（SW3-3）を ON にする。



本体形名 PL-RP40 ～ 160LA12 の場合

本体制御箱内の CNP コネクタを抜き付属品のダミーコネクタ（青）を取付ける。（図 2 － 3）
※ 自然排水仕様変更後にドレンセンサやドレンポンプのコネクタを接続すると、**誤作動**の原因になりますのでコネクタ部に絶縁テープを必ず巻いてください。

本体形名 PL-RP40 ～ 160LA13 以降の場合

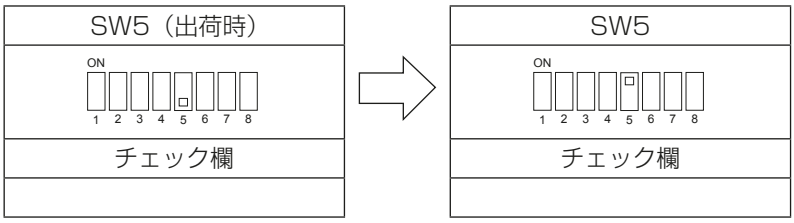
本体制御箱内の CNP コネクタを抜く。（図 2 ー4、図 2 ー 5）
抜いたコネクタ部には絶縁テープを巻いてください。（後のメンテナンスで間違えて配線されないようにするためです。）

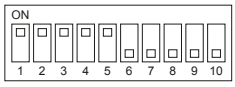
スイッチ設定

お願い

- 自然排水を行う場合は、下記スイッチ設定を必ず行ってください。
- 下記スイッチ設定の変更はシステム全電源 OFF 時に行ってください。

スイッチ（SW5-5）を ON にする。





スイッチの見方例：左記スイッチは 1 ～5がON、6～10がOFFを示します。

本体形名 PLFY-P22 ～ 140LMG4 以降の場合

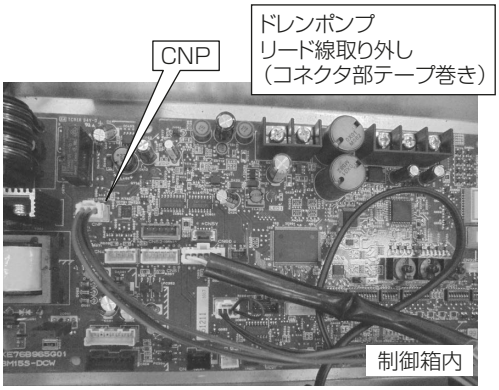


図2−1

本体形名 PLFY-P22 ～ 140LMG9 以降の場合

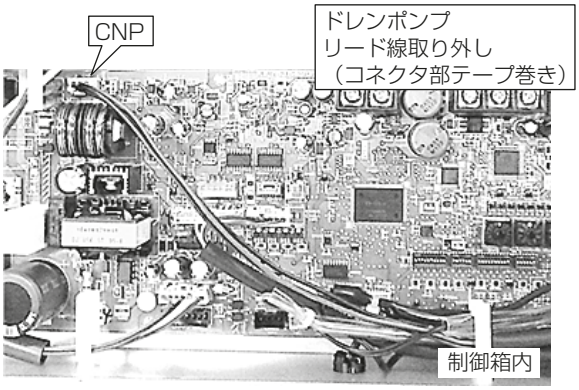


図2−2

本体形名 PL-RP40 ～ 160LA12 の場合

図2−3

本体形名 PL-RP40 ～ 160LA13 以降の場合

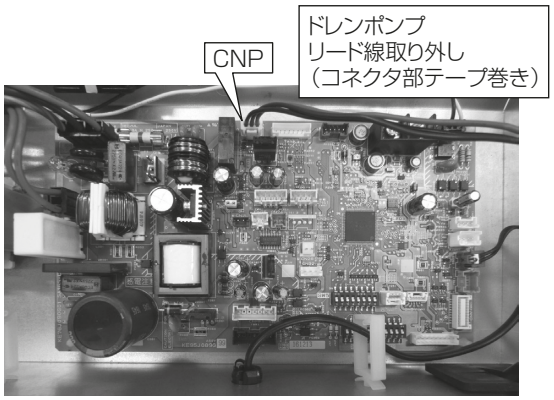


図2−4

本体形名 PL-RP40 ～ 160LA17 以降の場合

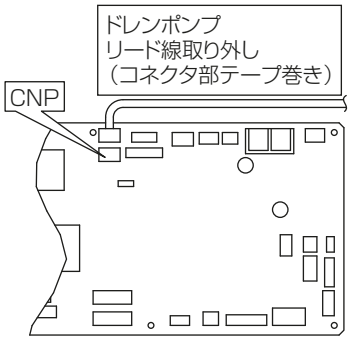


図2−5

3-2. 室内ユニット設定変更要領

※ 吹き分けプレート（7：3）を併用する場合は、吹き分けプレート（7：3）を先に取付けてください。
（取付方法は吹き分けプレート（7：3）に付属の取付説明書を参照ください。）

本体形名 PLFY-P22 ～ 140LMG4 以降の場合

- 別売部品組込・高天井について
  別売の高性能フィルター、パワー脱臭フィルターおよび吹き分けプレート（7：3）、加湿器を組み込む場合や、高天井の場合は、制御基板上のスイッチ（SW21-1,2,5）または、リモコンによる機能選択にて設定が必要となります。
  （対象リモコン：PAR-32MA 以降、PAR-F30ME 以降）

お願い

- 別売部品組込・高天井設定をリモコンで設定した場合、最新操作を優先するため、制御基板上のスイッチ設定と実際の設定は異なる場合があります。最新の設定を確認する場合は、リモコンから確認してください。

手順

1. 設定方法（スイッチ設定または機能選択）を確認し選択する。
   設定の手順、操作方法はリモコンに付属の説明書及び下記手順に従ってください。
   設定方法（スイッチ設定または機能選択）により、機能設定 No.32（スイッチ設定 / 機能選択切替）を変更する。
   - スイッチから設定する場合【初期設定】・・・機能設定 No.32 の設定値を『1』にする。
   - リモコンから設定する場合・・・・・・・・・機能設定 No.32 の設定値を『2』にする。

スイッチ設定／機能選択切換	機能設定 No.	初期設定	チェック欄
	No.32		
スイッチ設定	1	○	
機能選択	2		

2. 設定番号一覧表から設定番号を確認する。
   下表の設定番号一覧から別売部品組合せにより設定番号を確認する。

設定番号一覧表

				別売部品組合せ														
別売部品	ロングライフフィルター			○	○	○	○	○					○	○	○	○	○	○
	高性能フィルター								○	○	○	○	○	○	○			
	パワー脱臭フィルター															○	○	○
	吹き分けプレート（7：3）				○	○				○								
	加湿器	1 台取付け				○	○					○			○			○	
		2 台取付け						○				○			○			○
設定番号	低天井	リモコン設定	No.08	1	3	1	2	2	3	2	3	1	1	2	2	3	3	1
			No.10	1	1	2	1	1	1	2	1	2	2	2	2	1	1	2
		スイッチ設定番号		①	③	④	②	②	③	⑤	③	④	④	⑤	⑤	③	③	④
		チェック欄																
	標準	リモコン設定	No.08	2	1	2	3	3	1	3	1	2	2	3	3	1	1	2
			No.10	1	2	2	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
		スイッチ設定番号		②	④	⑤	③	③	④	⑥	④	⑤	⑤	⑥	⑥	④	④	⑤
		チェック欄																
	高天井 3.0m	リモコン設定	No.08	3	2	3	1	1	2	–	2	3	3	–	–	2	2	3
			No.10	1	2	2	2	2	2	–	2	2	2	–	–	2	2	2
		スイッチ設定番号		③	⑤	⑥	④	④	⑤	–	⑤	⑥	⑥	–	–	⑤	⑤	⑥
		チェック欄								–				–	–			
	高天井 3.3m	リモコン設定	No.08	1	3	–	2	2	3	–	3	–	–	–	–	3	3	–
			No.10	2	2	–	2	2	2	–	2	–	–	–	–	2	2	–
		スイッチ設定番号		④	⑥	–	⑤	⑤	⑥	–	⑥	–	–	–	–	⑥	⑥	–
		チェック欄				–				–		–	–	–	–			–
	高天井 3.5m	リモコン設定	No.08	2	–	–	3	3	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
			No.10	2	–	–	2	2	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
		スイッチ設定番号		⑤	–	–	⑥	⑥	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
		チェック欄			–	–			–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	高天井 3.5m 以上	リモコン設定	No.08	3	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
			No.10	2	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
		スイッチ設定番号		⑥	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
		チェック欄			–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–

※ 別売部品の組合せによっては、高天井設定ができません。

3. 制御基板上のスイッチにより設定する場合

お願い

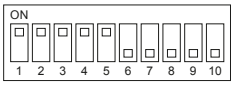
- 室内ユニットの電源を OFF 状態で実施してください。

制御基板上のスイッチ（SW21-1,2,5）を「設定番号一覧表」で選択したスイッチ設定番号に該当する設定に変更します。

【設定例】ロングライフフィルター＋高性能フィルターを組合せた場合（標準）

・SW21-1『OFF』、SW21-2『OFF』、SW21-5『ON』に設定する（スイッチ設定⑤）

スイッチ設定番号	アドレス基板上の設定			スイッチ図（SW21）	初期出荷設定	チェック欄
	SW21-1	SW21-2	SW21-5			
①	OFF	ON	OFF		―	
②	OFF	OFF	OFF		○	
③	ON	OFF	OFF		―	
④	OFF	ON	ON		―	
⑤	OFF	OFF	ON		―	
⑥	ON	OFF	ON		―	



スイッチの見方例：左記スイッチは１～5がON、6～10がOFFを示します。

4. リモコンにより設定する場合（対象リモコン：PAR-32MA 以降、PAR-F30ME 以降）

リモコンの機能選択より、機能設定 No.08 および機能設定 No.10 を選択し、「設定番号一覧表」に従い機能設定値を変更します。

【設定例】ロングライフフィルター＋高性能フィルターを組合せた場合（標準）

・機能設定 No.32 の設定値を『2』にする。機能設定 No.08 を『2』、機能設定 No.10 を『2』に設定する。

お願い

- 機能選択により室内ユニットの機能を変更した場合は、必ず全ての設定内容を表のチェック欄に記入してください。

本体形名 PL-RP40 ～ 160LA13 以降の場合

- 別売部品組込・高天井について
  別売の高性能フィルター、パワー脱臭フィルターおよび吹き分けプレート（7：3）、加湿器を組み込む場合や、高天井の場合は、リモコンによる機能選択にて設定が必要となります。
  （対象リモコン：PAR-32MA 以降）

お願い

- 最新の設定を確認する場合は、リモコンから確認してください。

手順

1. 設定方法（機能選択）を確認する。
   設定の手順、操作方法はリモコンに付属の説明書及び下記手順に従ってください。
2. 設定番号一覧表から設定番号を確認する。
   下表の設定番号一覧から別売部品組合せにより設定番号を確認する。

設定番号一覧表

				別売部品組合せ														
別売部品	ロングライフフィルター			○	○	○	○	○					○	○	○	○	○	○
	高性能フィルター								○	○	○	○	○	○	○			
	パワー脱臭フィルター															○	○	○
	吹き分けプレート（7：3）				○	○				○								
	加湿器	1 台取付け				○	○				○			○			○	
		2 台取付け						○				○			○			○
設定番号	低天井	リモコン設定	No.08	2	1	2	3	3	1	3	1	2	2	3	3	1	1	2
			No.10	1	2	2	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
		チェック欄																
	標準	リモコン設定	No.08	3	2	3	1	1	2	1	2	3	3	1	1	2	2	3
			No.10	1	2	2	2	2	2	3	2	2	2	3	3	2	2	2
		チェック欄																
	高天井 3.0m	リモコン設定	No.08	1	3	1	2	2	3	-	3	1	1	-	-	3	3	1
			No.10	2	2	3	2	2	2	-	2	3	3	-	-	2	2	3
		チェック欄								-				-	-			
	高天井 3.3m	リモコン設定	No.08	2	1	-	3	3	1	-	1	-	-	-	-	1	1	-
			No.10	2	3	-	2	2	3	-	3	-	-	-	-	3	3	-
		チェック欄				-				-		-	-	-	-			-
	高天井 3.5m	リモコン設定	No.08	3	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
			No.10	2	-	-	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		チェック欄			-	-			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	高天井 3.5m 以上	リモコン設定	No.08	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
			No.10	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		チェック欄			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※ 別売部品の組合せによっては、高天井設定ができません。

3. リモコンにより設定する（対象リモコン：PAR-32MA 以降）
   リモコンの機能選択より、機能設定 No.08 および機能設定 No.10 を選択し、「設定番号一覧表」に従い機能設定値を変更します。
   【設定例】ロングライフフィルター＋高性能フィルターを組合せた場合（標準）
   ・機機能設定 No.08 を『3』、機能設定 No.10 を『2』に設定する。

お願い

- 機能選択により室内ユニットの機能を変更した場合は、必ず全ての設定内容を表のチェック欄に記入してください。

本体形名 PL-RP40 ～ 80LA12 の場合

本体のリモコンによりモード番号“08”または“10”を選択し、下表により設定番号を変更してください。
詳しくは、本体の据付工事説明書に従ってください。

モード番号		08（風量）	10（オプション組込）
設定番号	スペーサーのみ	2	1
	高性能フィルターまたはパワー脱臭フィルターと併用	1	2
	吹き分けプレート（7：3）と併用	2	2
	吹き分けプレートおよび下記を併用 ※ 高性能フィルター、パワー脱臭フィルター、加湿器のいずれか	3	2
	初期設定状態（工場出荷時）	2	1

本体形名 PL-RP112 ～ 160LA12 の場合

本体のリモコンによりモード番号を“10”，設定番号を“2”に設定してください。

4. 取付工事後の確認

取付工事が完了しましたら、下表に従ってもう一度点検してください。
不具合がありましたら必ず直してください。（機能が発揮できないばかりか、安全性が確保できません。）

No.	チェック項目	チェック欄
1	接合部に隙間がないことを確認してください。不備がある場合、風漏れのおそれがあります。	
2	取付けネジにゆるみがないか確認してください。	
3	取付後に作業に漏れがないかもう一度確認してください。	
4	室内ユニット設定が要領通りに変更されているか確認してください。	

5. お客様への説明

- お使いになる方に正しい使い方をご説明ください。
  お使いになる方が不在の場合は、オーナー様・ゼネコン関係者様や建物の管理人様にご説明ください。
- 「安全のために必ず守ること」の項は、安全に関する重要な注意事項を記載していますので、必ず守るようにご説明ください。
- この取付説明書は、取付け後、お使いになる方にお渡しください。
- お使いになる方が代わる場合、この取付説明書を新しくお使いになる方にお渡しください。

ご不明な点がございましたらお客様相談窓口にお問い合わせください。

三菱電機冷熱相談センター

0037-80-2224(フリーボイス)/073-427-2224(携帯電話対応)

FAX(365日・24時間受付)
0037(80)2229(フリーボイス)・073(428)-2229(通常FAX)

三菱電機株式会社

本社　〒100-8310　東京都千代田区丸の内2-7-3(東京ビル)
冷熱システム製作所　〒640-8686　和歌山市手平6-5-66

WT08577X03